

対象	中学校 2 学年以上
教科	キャリア教育
該当 単元	中学 2 年 「職業体験学習」 ・意志決定能力の 育成に関わって
教科書	キャリア教育の手引き(文科省)
掲載日	2018. 3. 5. 朝刊 名古屋市民版

昆虫新種 発見の達人



自身12例目となる新種「アマミヨコミゾドロムシ」(上の2匹)の論文を発表した上手さん(岐阜市市橋の自宅)

市衛生研の上手さん 仕事にも知識生かす

名古屋市の衛生研究所に勤める上手雄貴さん(32)岐阜市が、趣味の水昆虫の採集で次々と新種を発見している。一月には、鹿児島県の奄美大島で見つけた自身12例目の新種「アマミヨコミゾドロムシ」の論文を発表。職場で害虫の分析などを手掛けるから、学生時代からの研究で成果を挙げ続ける。(鈴木智行)

「高校時代、新城市のたて池で『ほとこの虫を捕まえ、そのために田んぼの奄美大島で捕まえ、学会誌に論文を出した。王者』と言われるタガメを捕まえ、堂々と北海道の大学などで水生昆虫を研究し、就職後も、休暇は虫捕り網を手に国内の離島や海外を訪れる。今回、発表したのは自身が主に研究するヒメドロムシ科の一種。本州と四国、九州にかいないとされる「ヨコミゾドロムシ」に似

「高橋時代、新城市のたて池で『ほとこの虫を捕まえ、そのために田んぼの奄美大島で捕まえ、学会誌に論文を出した。王者』と言われるタガメを捕まえ、堂々と北海道の大学などで水生昆虫を研究し、就職後も、休暇は虫捕り網を手に国内の離島や海外を訪れる。今回、発表したのは自身が主に研究するヒメドロムシ科の一種。本州と四国、九州にかいないとされる「ヨコミゾドロムシ」に似

「高橋時代、新城市のたて池で『ほとこの虫を捕まえ、そのために田んぼの奄美大島で捕まえ、学会誌に論文を出した。王者』と言われるタガメを捕まえ、堂々と北海道の大学などで水生昆虫を研究し、就職後も、休暇は虫捕り網を手に国内の離島や海外を訪れる。今回、発表したのは自身が主に研究するヒメドロムシ科の一種。本州と四国、九州にかいないとされる「ヨコミゾドロムシ」に似

問1：上手さんの職場での主な仕事はどんなことでしょう。
()こと

問2：上手さんが発見した自身12例目の新種「アマミヨコミゾドロムシ」とは、
どのような種だとみられているでしょう。
()とみられる

問3：上手さんは何がきっかけで昆虫の新種発見を趣味にしたのでしょうか。
()

発展：上手さんは自身の仕事を「天職だと思う」と語ってみえます。あなたは天職と言える仕事とめぐり合うためにはどんな事が必要だと思いますか。自分の考えをはっきりさせてから、友人と話し合ってみましょう。

自分の考え

友人の考え